

岩瀬高校だより

令和5年12月号

衛生看護科1年生「指導者協力校内実習」を実施しました。



令和5年12月11日(月)、病院実習先の臨床指導者に参加していただき、衛生看護科1年生の全身清拭の校内実習を実施し、直接指導や助言をいただきながら基礎看護の知識・技術の習得に努めました。

生徒は、臨床指導者に直接指導していただくことができ、緊張しながらも興味深く話を聞いたり、質問をしたりと学びが深められる良い機会となりました。「看護師は患者に元気になってもらえるように、明るく、大きな声でハキハキと話すことが重要なことがわかった。しかし、声のトーンが高すぎても聴きづらいこともあるので、患者を第一に考え、接することの大切さを学んだ。」などの意見が聞かれました。

普通科2年生「進路見学会」を実施しました。



令和5年12月13日(水)、普通科2年生が自己の進路目標を具体的に設定するにあたり、大学・企業を訪問することによって見聞を広げ、社会に出る者としての自覚を促すことを目的に進路見学会を実施しました。当日は3台のバスに分かれ、大学・専門学校・企業をそれぞれ見学した後に、ホテルザウエストヒルズ水戸で開催された進路相談会に参加しました。

生徒たちは自分自身の進路のために情報を集め、有意義な1日になったのではないかと思います。これから3年生に向けてより進路について考えるきっかけにしてほしいです。

県立岩瀬高等学校「生徒会選挙」を実施しました。



令和5年12月18日(月)、5時間目に生徒会選挙が行われました。会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名が選出されました。

立候補した生徒の皆さんは、熱い思いを持っており、これから岩瀬高校をよりよく変えていきたいという気持ちが伝わってきました。また、全校生徒の前で堂々と演説する姿は素晴らしいものでした。演説を聞いていた生徒たちも静かにしっかりと立候補者の話を聞いていました。

今回の生徒会選挙で7名の生徒会役員が決定しました。これから1年間岩瀬高校の顔としてぜひ活躍して欲しいと思います。

岩瀬高校だより

令和5年12月号

県立岩瀬高等学校「第2学期終業式」を実施しました。



令和5年12月22日(金)、第2学期終業式と表彰式が行われました。今回は、全校生徒が体育館に集まり行うことができました。

はじめに表彰式が行われました。表彰式では桜川市市民文化祭短歌・俳句大会、伊藤園おーいお茶新俳句大賞、茨城県人権メッセージ、全商英語検定試験、税に関する作文、茨城県高等学校新人水泳競技大会の表彰が行われました。



表彰式の後には、第2学期終業式が行われました。終業式では校長先生のお話がありました。校長先生は17日間の冬休みを過ごすにあたっての注意事項などをお話してくれました。生徒たちは真剣な姿勢で話を聞いていました。

校長先生のお話の後には、生徒支援部長の先生から冬休みの注意点のお話がありました。冬休みに学校に登校する際の服装の注意事項から、交通ルールを守って生活すること、SNSの取り扱いには注意することなどをお話されました。



年が明けると令和6年になります。3学期が終わると卒業・進級となります。今のクラス、今の学年で過ごせるのもあと少しになります。3学期によりよい生活が送れるよう、そして来年度さらにステップアップできるよう、今の自分自身の生活を見直して一日一日を大切に過ごしていきましょう。